

提 案 の 概 要

施設名：名古屋市中村図書館・富田図書館

団体名：ホームックス株式会社

(1) 管理運営全般について

①施設の管理運営に対する基本方針等

<基本方針>

愛知県内 43 施設の指定管理者として管理運営を行ってきた県内本店企業として、今までに培ってきたノウハウ等を駆使し、地域の皆様のニーズに寄り添いながらより読書を楽しんでいただける環境づくりを目指す。

- ・館外サービスの拡充を図り、未利用者への働きかけや、多様な使い方を提案
- ・館内の読書環境を整備し、快適に過ごせるよう工夫
- ・地域との繋がりを大切にした図書館運営を展開

②管理運営体制

<組織・人員の配置・体制>

区分	中村図書館	富田図書館
総括責任者	1 名	
副総括責任者	2 名	1 名
窓口責任者	2 名	4 名
スタッフ	30 名程度	

- ・両館合わせて総括責任者(館長)1 名を配置し、開館時間中は総括責任者、副総括責任者、窓口責任者1 名以上を配置することで、緊急時も迅速に責任ある対応をする。
- ・フルタイムやショートタイムなどを組み合わせた柔軟な勤務体制を組み、繁忙期なども業務に支障が出ないよう応受援の体制を整える。

<人材育成方針>

- ・利用者へ安定的で質の高いサービスを提供するために、基礎研修、危機管理研修、図書館研修などの各分野について研修を実施し、図書館員としての専門力を養う。
- ・図書館間の情報交換や合同研修の開催などにより、ノウハウの共有やチームワークの向上を図る。

<平等利用の確保>

- ・利用者の知る権利を保障し、誰もが自由に利用できる施設として、公平公正にサービスを提供し、誰もが利用しやすい図書館運営に努める。
- ・地方自治法をはじめ、障害者差別解消法など、関連する各法令を遵守し、不当な差別的取り扱いはない。

＜緊急時の体制・対応方針＞

- ・災害発生時は、人命を第一に利用者とスタッフの安否確認、速やかな救護、避難誘導を行う。また、状況が落ち着き次第、施設内を巡回することで被害状況や逃げ遅れ、危険な個所がないか等を確認し、二次被害を防ぐ。
- ・避難訓練や防災訓練等の実施、緊急対応マニュアルの更新など、日常的にリスク対策を行い、いざというときに冷静かつ迅速に行動できるよう備える。

＜施設維持管理業務＞

- ・名古屋市内 6 施設のスケールメリットを活かして、一括発注や同日施工などエリアによるマネジメントを行い、コストの削減を図る。
- ・ビルメンテナンス会社として長年培った施設管理の実績から、清掃業務や植栽管理業務等を自社で施工し、間接経費の削減を図る。

＜関連法令の遵守体制＞

- ・社内組織であるリスク管理委員会により、コンプライアンスに関する規定、ガイドライン、マニュアル等を策定し、図書館における周知徹底を図る。
- ・内部通報、健康労災相談、セクハラ・パワハラ相談等の窓口を設置する。
- ・プライバシーマーク取得事業者として、個人情報保護や守秘義務について、誓約書の取り交わしや研修等を徹底する。

（２）実施業務の計画について

①図書館サービス

＜館内サービス＞

- ・毎月第 2・4・5 月曜日と第 3 金曜日を開館するとともに、日曜と祝日の開館時間を午後 7 時まで延長し、多様なライフスタイルに適応した運営を行う。
- ・多彩なワークショップや講座の開催で、新たな趣味の発見や体験の場を創出し、図書館へ足を運ぶきっかけづくりをする。
- ・書籍の殺菌、消毒をするブッククリーンの設置、Wi-Fi の設置等により、安心安全かつ快適な利用環境の整備を図る。
- ・県内企業の三洋堂書店と連携し、寄贈図書の有効活用を図る。

＜館外サービス＞

- ・館外に返却ポストを設置し、利便性の向上を図る。（中村図書館）
- ・出張図書館（ミニ移動図書館）として、連携先の現地で貸出返却を実施する。（中村図書館）
- ・地域子育て拠点へ出張読み聞かせなどアウトリーチ活動を強化する。（富田図書館）

- ・一定条件のもと、団体貸出のお届けサービスを実施する。

<子ども読書活動の推進>

- ・館内でおはなし会などの行事を実施する。
- ・学校や保健センター等と連携し、出張読み聞かせなどを実施する。
- ・子ども達へ向けたテーマ展示を多数行い、目に留まるポップ等を活用し本を紹介する。
- ・学生がグループで学習や調査ができる場を作るため、集会室の貸出を行う。
- ・トワイライトスクールへの読み聞かせを実施する。(中村図書館)
- ・中川児童館が実施している移動児童館の中で外での読み聞かせへの協力。(富田図書館)
- ・地域子育て支援拠点と連携し、今後は外での出張読み聞かせや出張貸出の実施を予定。
(富田図書館)

<地域との連携>

- ・区内の各生涯学習センターのお祭りや、区民まつりに参加し地域との交流を深める。
- ・文化小劇場等の区内施設と連携協力事業を展開する。
- ・自社が管理している他の指定管理者施設と連携し、講座の横展開や共同開催等を行う。
- ・SNS を活用し、区内の施設を相互フォローすることで地域情報や告知などで協力する。

②自主事業等

<収入確保策>

- ・物販事業や有料講座により収入を得る。

(3) 収支計画について

①管理運営にかかる費用等

<年度ごとの指定管理料の提案額>

5年度	112,000 千円
6年度	112,120 千円
7年度	112,240 千円
8年度	112,360 千円
9年度	112,480 千円

<年度ごとの収支計画>

【収入内訳】

(単位：千円)

	指定管理料	自主事業等	合計
5年度	112,107	210	112,317
6年度	112,227	210	112,437
7年度	112,347	210	112,557
8年度	112,467	210	112,677
9年度	112,587	210	112,797

【支出内訳】

(単位：千円)

	指定管理業務	自主事業等	合計
5年度	112,107	210	112,317
6年度	112,227	210	112,437
7年度	112,347	210	112,557
8年度	112,467	210	112,677
9年度	112,587	210	112,797

※額には消費税及び地方消費税を含む。